

第2期

中能登町まち・ひと・しごと創生総合戦略 中能登町人口ビジョン(改訂版)

やさしい風土に磨きをかけ、誰もが笑顔で活躍できるまち

出生率日本の
まちづくりを目指して



中能登町

3. 第2期総合戦略の概要

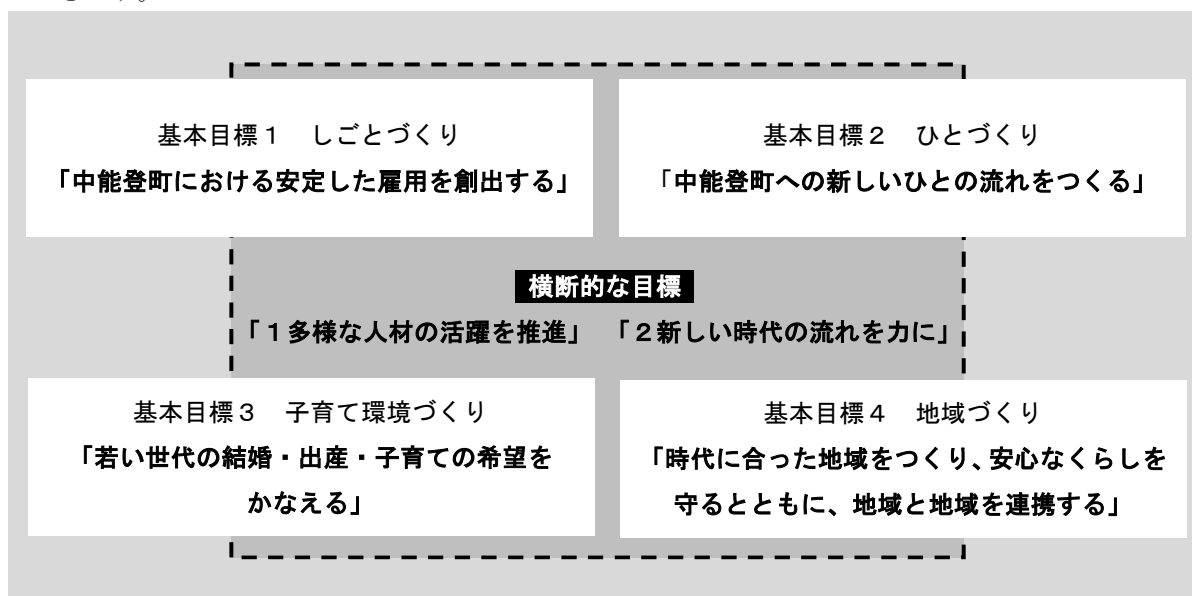
(1) まちづくりのコンセプト

やさしい風土に磨きをかけ、誰もが笑顔で活躍できるまち

(2) 基本目標

コンセプト実現のため、4つの基本的な方向性を総合戦略の基本目標として定めます。

また、基本目標（経糸）の達成に向け、国が示す新たな視点を取り入れた横断的な目標（横糸）を追加し、第2期の取組を地場産業の繊維素材のように、しなやかで強靱な取組へと進化させていきます。



(3) 計画期間

2020（令和2）年度から2024（令和6）年度までの5年間とします。

(4) 推進体制

以下の組織を中心に、策定および推進を行います。

- ・中能登町まち・ひと・しごと創生本部

会長：杉本栄蔵 中能登町長

- ・中能登町まち・ひと・しごと創生有識者会議

産官学金労住からなる幅広い有識者19名を委員として構成

会長：古澤久良 丸井織物（株）監査役

(5) 取り組みと検証

「第2期中能登町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の実施にあたっては、年度ごとに取り組み内容を評価・検証し、PDCA サイクル^注を確立します。また、社会経済情勢の変化など踏まえ、取組施策や事業、数値目標、KPIを柔軟に見直ししていきます。

注）PDCA サイクルとは、事業活動における管理業務を円滑に進める手法の一つ。Plan（計画）、Do（実行）、Check（評価）、Act（改善）の4段階を繰り返すことにより、業務を継続的に改善する。

(6) 第2期総合戦略の体系図

まちづくりのコンセプト

やさしい風土に磨きをかけ、誰もが笑顔で活躍できるまち

第1期総合戦略の達成状況

○基本目標1 しごとづくり

- ・製造品出荷額や基盤産業従業者数は目標達成
- ・創業数の伸び悩みと就業人口の減少が続く

○基本目標2 ひとづくり

- ・体験交流ツアー造成により転入者が増加
- ・中能登町をコンシェルジュできる人を育てる仕組みが必要

○基本目標3 子育て環境づくり

- ・婚姻数が減少、結婚・出産・子育てに関する支援や人材育成に課題が残る

○基本目標4 地域づくり

- ・古民家の利活用や観光事業が進捗
- ・地域福祉や住環境の整備に課題が残る

人口動向分析

○人口減少

- ・年少人口と生産年齢人口(15～64歳)が減少
- ・高齢化が進み、総人口の減少が避けられない
- ・従業人口増加の一方で、就業人口は減少

○転出超過

- ・15～24歳の転出超過傾向が顕著
- ・町の担い手となる若者の転出が止まらない
(地域産業の維持が困難、後継者不足)

人口の将来展望(将来目標人口)

2040年に約14,700人、2060年に約13,000人を目標

○生産年齢人口の獲得を目指す

- ①従業人口を就業人口へ
- ②合計特殊出生率の向上
- ③地元就職の促進・移住者の転入促進
- ④周辺自治体への従業とテレワークの推進

基本目標1 しごとづくり

「中能登町における安定した雇用を創出する」

○数値目標

- ・製造品出荷額等 300億円を維持
- ・基盤産業従業者数 1,700人
- ・創業数 25件



○主な施策

- ①企業誘致事業
- ②創業支援事業
- ③繊維産業活性化加速化事業
- ④農業の担い手確保・育成
- ⑤どぶろく特区を活かしたまちづくり
- ⑥特色ある農産物の産地化
- ⑦有害鳥獣対策事業

基本目標2 ひとづくり

「中能登町への新しいひとの流れをつくる」

○数値目標

- ・転入者数(日本人移動者) 370人
- ・関係人口数(新) 10,000人
- ・町に戻ってきたい新成人の割合(新) 50%
- ・生産年齢人口数(新) 8,200人



○主な施策

- ①移住定住促進事業(新)
- ②宅地造成事業
- ③ICTを活用した観光推進事業
- ④プロモーション事業
- ⑤外貨を稼げるイベント推進事業(新)
- ⑥ふるさと納税魅力発信事業(新)
- ⑦ファッションのまちづくり事業

横断的な目標 「分野を横断し経系と横系を織りあわせる」

「1: 多様な人材の活躍を推進」

「2: 新しい時代の流れを力にする(Society5.0、SDGs)」

基本目標3 子育て環境づくり

「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」

○数値目標

- ・合計特殊出生率 2.0
- ・婚姻数 70組
- ・町民の出産・子育て環境に対する満足度 100%



○主な施策

- ①結婚推進事業
- ②妊産婦健康診査事業(新)
- ③乳児家庭全戸訪問事業(新)
- ④乳幼児健康診査事業(新)
- ⑤子ども家庭総合支援拠点事業(新)
- ⑥時代に即した教育の実施
- ⑦中能登町の男女が幸せになる普及促進事業(新)

基本目標4 地域づくり

「時代にあった地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する」

○数値目標

- ・バリアフリー観光客の満足度 70%
- ・空き家バンクの成約件数 25件
- ・空き家判定件数(新) 10件
- ・町に住み続けたい新成人の割合(新) 50%



○主な施策

- ①古民家・土蔵活用事業
- ②公共施設・旧学校施設の利活用
- ③図書館統廃合事業(新)
- ④地域情報の発信
- ⑤空き家対策事業
- ⑥通学路の安全点検(新)
- ⑦日本語教育事業(新)
- ⑧コミュニティスクールの開校(新)

第2期
中能登町まち・ひと・しごと創生総合戦略
中能登町人口ビジョン(改訂版)

出生率日本一のまちづくりを目指して

策 定 中能登町

〒929-1792 石川県鹿島郡中能登町末坂 9 部 46 番地
TEL.0767-74-1234 FAX.0767-74-1300
URL.www.town.nakanoto.ishikawa.jp

策 定 月 令和 2 年 6 月

策定支援 株式会社計画情報研究所